

かもめ

石の潮騒を聴きながら

白い筋のはいった

丸くなめらかな小石を集める

曇り空のしたの鮮やかな水平線

蒼く濁った海

その深みに

まだ来ない

あなたとの夜が眠る

あなたの唇も腕も

ゆびも

胸も

腿も

優しく熱いだろう

永遠に来ないかもしれない

その夜が

静かな海に眠る

少年は水面に石を投げ

少女はひいてはよせる波と戯れる

かもめは何羽共にいても

一人ひとり海を眺めている

まだ来ない

あなたとの夜が眠る海を